

令和8年4月8日

本宿小学校保護者の皆様

岡崎市立本宿小学校
校長 山口 裕嗣

台風等の気象状況の急変・南海トラフ地震における 児童の登下校について

1 「登校前」に名古屋気象台から「岡崎市」に「暴風警報」または、「暴風雪警報」が発表されている場合

- (1) 「午前6時00分までに警報が解除された場合」は、「平常通り」授業を行います。
- (2) 「午前6時00分から午前11時までに警報が解除された場合」は、2時間後に始業ではなく「午後1時の始業」にあわせて登校して、当日の授業を行います。

- ※各班の集合時刻は、5時間後に設定する。
- ※昼食は各自食べてから登校する。

例：学校は午後1時から始まるので、いつも7時20分に集合している班は、5時間後の12時20分に集合して登校する。

- (3) 上記(1)・(2)の場合でも、道路の冠水や倒木などで登校は危険と判断される時は、安全が確認されるまでは自宅で待機してください。その際は、学校までご連絡ください。警報が解除されても、天候や通学路等の状況によっては、登校を控えていただくことがあります。状況がわかり次第、学校配信メールでお知らせします。
- (4) 午前11時を過ぎて警報が継続している場合には、当日の授業を中止します。

2 「登校後」に「暴風警報」または「暴風雪警報」が発表された場合

- (1) 発表時における暴風の状況により、全児童が安全に帰宅できると校長が認めた場合には、当日の授業を中止して一斉に集団下校をさせます。
※留守家庭については、学校待機か下校させてよいかについて、台風接近前に家族でよく話し合っておくようお願いいたします。
- (2) 安全に帰宅させることが困難と認めた場合は、通学路等の危険がなくなるまで学校で待機させ安全が確認できた時点で全児童を下校させます。
- (3) 上記(1)・(2)の場合でも、状況によっては、保護者のお迎えをお願いする場合があります。学校配信メールにご留意ください。

3 「特別警報」が発表された場合

- (1) 登校する前に、岡崎市に特別警報が出ていたら、児童は登校しません。また、特別警報が解除されても、災害の状況や通学路の状況の情報収集をし、安全と認められるまでは、児童は登校しません。
- (2) 登校後に特別警報が出された場合、授業を中止し、災害の状況や気象・通学路の状況等の情報収集と、児童の生命及び安全を確保する最善の対応をします。(学校待機や保護者への引渡し等) 学校待機にした場合、特別警報解除後は、通学路の安全が確認できた時点で全児童を下校

させます。その際は、学校配信メールにてお知らせします。

4 「大雨・洪水等の警報」が発表された場合

- (1) 「平常通り」授業を行います。
- (2) 道路の冠水や河川の決壊、倒木等で通学路が危険な場合は、そのことを学校に連絡してください。状況によっては登校を控え、自宅待機をします。状況がわかり次第、学校配信メールでお知らせします。
- (3) 自宅待機の連絡が入ったら、児童は外出しません。

5 「雷注意報・雷警報」が発表された場合

- (1) 原則「平常通り」授業を行います。ただし、登校の時間帯に、雷警報が出ている場合は、登校を控え、自宅で待機させてください。雷注意報の場合は、状況により登校を控えたり、登校時刻を遅らせたりしてください。その際は、学校まで班の保護者をご連絡をください。
- (2) 下校の際も同様に、雷の状況を鑑みて学校で待機させ、下校時刻を遅らせます。その際、学校配信メールで、状況がわかり次第お知らせします。
- (3) 上記(2)の場合でも、状況によって、保護者のお迎えをお願いする場合があります。学校配信メールにご留意ください。

- * その他、警報や注意報の発令の有無に関わらず、地域や現場での子供たちの安全確保のための判断を優先します。
- * 「暴風警報」「暴風雪警報」および「特別警報」が発表されていないが、大雨等異常気象により児童の安全確保に困難が予想される場合は、状況によって、保護者のお迎えをお願いすることや、児童が安全に下校できると判断できるまでは、下校させずに学校に留め置きます。
- * 『名古屋気象台』から「警報」や「注意報」が市町村ごとに発表されるようになっていきます。台風情報、気象情報をご確認ください。

6 地震発生時及び「南海トラフ地震情報臨時情報」が発表された場合

- (1) 事前に情報がない状態で地震が発生した場合
児童が在宅時に、震度5弱以上の地震が発生した場合、学校は臨時休校となります。
- (2) 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表された場合
 - ・原則として「平常通り」授業を行います。
 - ・校外活動は一時見合わせをします。校外で活動中に発表された場合は、いつでも学校に戻る準備をします。
- (3) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合
 - ・原則として「平常通り」授業を行います。

- ・校外活動は一時見合わせをします。校外で活動中に発表された場合は、いつでも学校に戻る準備をします。

(4) 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合

- ・児童の安全確保に留意しながら、原則として通常の授業を行います。授業終了後には、児童を速やかに下校させます。
- ・校外活動については、延期（中止）とします。校外で活動中に発表された場合は、速やかに帰校させます。
- ・部活動については、実施しません。
- ・ただし、学区の土砂災害警戒区域や、通学路の状況が危険であると判断した場合は、児童の安全確保のために、臨時休校とすることもあります。
台風等と同様に、地域や現場での子供たちの安全確保のための判断を優先します。

(5) 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）の場合

児童は「平常通り」授業を行います。

＜ 連絡について ＞

学校からの連絡については、すべて学校配信メールで行います。ただし、必要に応じて学校より電話連絡をすることもあります。学校への個別の問い合わせはお控えください。

＜ 学区こどもの家、育成センターの利用について ＞

学校の対応とすべて同じになります。警報等で学校から帰宅するような状況の場合は、こどもの家や育成センターは利用不可になります。

(連絡先：本宿小学校 教頭 電話 48-2504)